次号予告

2018 6 June

特集

高齢者への急性期治療の選択支援

患者が望む退院後の生活，患者にとっての最善を見据えて

超高齢患者，認知症患者の増加に伴い，急性期医療の場での治療の選択やケアのあり方が問われています。“地域における退院後の生活を想定した急性期治療の選択支援”に看護職が能動的に関与することが求められています。この課題を突き詰めると「患者はどのような生活を望んでいるのか」「患者にとっての最善の状態はいかなるものか」が問いとなるでしょう。
本特集では，「高齢者への急性期治療の選択支援」について課題共有を行うとともに，超高齢者や認知症患者への急性期病院の看護において直面した困難と探索的解決のプロセスについて事例紹介を行います。

地域包括ケアシステムに求められる急性期看護とは何か◉島田千穂

看護師による摂食機能療法の取り組み効果と課題◉堤福子

超高齢認知症患者への検査継続は患者の益となるのか◉木村陽子

地域包括ケア病棟における超高齢者の退院支援◉奥田あゆみ

入院時せん妄の間質性肺炎患者の
在宅酸素療法導入に向けた退院支援◉千田真子

【座談会】地域包括ケアにおける高齢者への急性期治療の選択支援
患者が望む退院後の生活，患者にとっての最善を見据えて◉島田千穂，青木由香，井上由美子ほか

超高齢患者や認知機能が低下した患者への
急性期病院におけるケア・医療のあり方を考える◉伊東美緒

巻頭

大学院で学ぶ看護管理学
現場の実践から新たな「知」を生むために⑰
四国大学大学院

特別記事

学習学の視点から考える「組織変革」
変革のプロセスを通じてスタッフが経験する「学習」とは
本間正人／市瀬博基

編集後記

▶本号の特集では2015年にスタートした「医療事故調査制度」を取り上げました。昨年秋の学会で，本制度と看護管理者の役割について聴講し，特集立案に至りました。学会では，不幸にして予期せぬ死亡事例が起こり，その後に医療事故調査・支援センターへの報告に至った施設から発表がありました。組織全体で再発防止を考えるために必要なプロセスだった，とポジティブに受け止めておられたことが印象に残るとともに，患者・家族や社会に対する医療の透明性を確保するためには，看護管理者の倫理的行動とリーダーシップが不可欠であることも感じました。▶特集を通じて，調査・支援に当たる同センターの業務は，多くの看護職が支えていることも知っていただけたかと思います。医療安全対策が国際的なトピックになって約20年。医療界全体や各施設での医療安全文化の醸成を，看護職が支え続けていることを再確認する機会になりました。（小齋）

▶柳田邦男氏の連載「おとなが読む絵本」では，毎月数冊の絵本を紹介しています。絵本にはすぐに役立つ答えやヒントが載っているわけではありません。しかし，本当にいろいろな人や動物が表情豊かに描かれており，少しだけ立ち止まって多様なスタッフや患者さんのことを考える時間になるのではと感じています。▶家からほど近くにある「柏の葉T-SITE」という蔦屋書店を中核とした生活提案型商業施設がにぎわいを見せています。書店を中心に，カフェや専門店を併設した施設ですが，絵本の読み聞かせや体験型の講座などを開催し，土日は家族連れ，平日はイベントやスクールを目当てに人が集まっています。イベントの関連書籍はもちろん，目についた本を手に取ることもしばしば。買うと決めた本であればネットで済んでしまう昨今，体験・発見につながる書店の可能性を感じるとともに，読書会やセミナーといった本に関連したイベントなど，本を手に取ってもらうきっかけとなる“場づくり”の重要性を強く感じました。（石塚）

看護管理　第28巻第5号
2018年5月10日発行（毎月1回10日発行）

発行　株式会社医学書院
代表者：金原俊
〒113-8719　東京都文京区本郷1-28-23
Published by IGAKU-SHOIN Ltd.
1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo
©2018, Printed in Japan
定価　本体1500円＋税

2018年年間購読料
冊子版　本体16920円＋税
冊子＋電子版/個人　本体19920円＋税
電子版/個人　本体16920円＋税
（いずれも送料弊社負担）

『看護管理』編集室（担当：小齋，石塚，伊藤）
TEL03-3817-5777　FAX03-5804-0485
E-mail　kangokanri@igaku-shoin.co.jp
http://www.igaku-shoin.co.jp
［年間購読のお申し込み先］
医学書院販売部　TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は，株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為（複写，スキャン，デジタルデータ化など）は，「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学，病院，診療所，企業などにおいて，業務上使用する目的（診療，研究活動を含む）で上記の行為を行うことは，その使用範囲が内部的であっても，私的使用には該当せず，違法です。また私的使用に該当する場合であっても，代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
JCOPY〈出版者著作権管理機構委託出版物〉
複製される場合は，そのつど事前に出版者著作権管理機構の許諾を得てください（TEL03-3513-6969　FAX03-3513-6979　info@jcopy.or.jp）。
本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された［0917-1355/18/紙：￥500/電子：￥750/論文/JCOPY］は，1論文1回複製の料金を明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPYへのご連絡の際には，筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いします。

＊「看護管理」は，株式会社医学書院の登録商標です。

facebook, twitter やってます!

facebookアカウントをお持ちの方は「医学書院『看護管理』」で検索していただき，「いいね！」をお願いします。
twitterアカウントは，@kangokanriです。
合わせてフォローをお願いします。

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2018

2026/11/11 08:54:10